



富士ワイズメンズクラブは「**社会を明るくする運動富士市推進委員会**」の加盟団体です

国際会長主題	K・C・サミュエル	フェロシップとインパクトで次の100年へ
アジア太平洋地域会長主題	シェン・チ・ミン	新しい時代とともに、エレガントに変化を
東日本区理事主題	佐藤 重良	未来に向けて今すぐ行動しよう
富士山部部長主題	前原 末子	広めよう 地域社会にワイズの理念と奉仕を！
富士クラブ会長主題	菊池 初彦	素晴らしいワイズ！！

会長	菊池初彦
副会長・会計	吉澤廣美
書記	増田 隆
副書記	仁藤斎浩
直前会長	小澤嘉道
担当主事	金井 淳

2022年
11月 会報

11月強調テーマ
BF・100周年祝賀

巻 頭 言

増田 隆

★2022年11月例会★

と き 2022年11月9日(水) 18:30～
と ころ ホテルグランド富士 (0545-61-0360)
受 付 市川文彦君
司 会 漆畑義彦君

- | | |
|-------------------------|--------|
| 1. 開会点鐘 | 菊池初彦会長 |
| 1. 開会の挨拶 | 鈴木靖巳君 |
| 1. ワイズソング・ワイズの信条 | 司会 |
| 1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和 | |
| 1. 会長挨拶 | 菊池初彦会長 |
| 1. ゲスト・ビジターの紹介 | 菊池初彦会長 |
| 1. 食前の感謝 | 金井 淳君 |
| 1. マイタイム | |
| 1. 誕生日 | 司会 |
| 1. 各委員会・書記・会計・事務局報告 | |
| 1. 出席率・スマイル・CS基金報告 | |
| 1. 閉会の挨拶 | 仁藤斎浩君 |
| 1. 閉会点鐘 | 菊池初彦会長 |

例会終了後役員会を開催します

11月 Happy Birthday

11月27日 仁藤斎浩君

10月例会報告

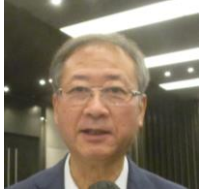
在籍会員	13名	例会出席者	10名	スマイル基金	10,000円	CS基金	円
休会会員	1名	出席率	83%	スマイル累計	42,000円	CS累計	円
担当主事	1名	ゲスト	名	ビジター	名	総出席者	8名

10月の理事通信に東日本区の平均年齢分析が詳細に掲載されていました。これを見て目を疑いましたが、冷静に考えてみると自分自身の年齢を忘れていた自分がありました。高齢化の進行も気になりますが、会員の減少傾向が止まらないことがもの凄く心配になります。資料の中で5年後の推測をしていましたが、今、全国のワイズメンバーが会員増強に本気になればこのような数字となることは誠に残念ですが自明でしょう。東日本区では2019年7月から「Change!2022推進委員会」を立ち上げ、2022年12月末までに東日本区の会員数を1246名とする目標を掲げ栗本推進委員長を中心に活動を展開してきました。各クラブがそれに応えて機運が高まりつつある時、残念な事にコロナウイルス感染症が全国的に広まって例会、事業等が軒並み休止となりリモート、ズームなどの変則的な会合となりました。このように厳しい環境下において活動の制約もあり現在に至っているのではないのでしょうか。ワイズの将来への発展は、会員の増強あってこそです。会員減少をコロナ禍のせいにする事なく、日本全国のワイズメンズクラブ会員は自覚と誇りをもって、一人の会員が入会候補者一人を例会や事業にお誘いし、1回だけではなく2回、3回とお誘いしてワイズの良さをアピールしましょう。

今すぐ行動しよう！ 起てワイズ！

10月例会報告

富士市内もようやくコロナ感染者がピーク時より減少してきました。そして富士市は9月27日より「新型コロナウイルス感染症関連情報」の毎日の発生人数を公表しないことになりました。因みに9月26日は14人の感染者が確認されました。少なくなったからと言って油断することなく例会も開催していきたいと10月例会を開催することになりました。



参加メンバー10人がそろいましたので定刻より少し早く司会の増田君の進行で10月例会が開催されました。菊池会長の元気あふれる開会点鐘の後、岩辺君の丁寧な開会の挨拶がありました。ワイズソング・ワイズの信条の唱和、東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和と続き、菊池会長の挨拶がありました。引き続き高野君の食前の感謝の言葉があり、食事の後、マイタイムとなりました。



岩辺君は先日の15号台風の朝、市場に向かう途中清水区付近で台風の影響をまともに受けて大変だったことを非常に詳しく報告していただきました。私たちが知らない被害なども話していただき、その被害の大きさに驚きました。高野君は母校の県立富士高創立100周年実行委員会の役員で、11月に開催される記念式典に向けて毎日忙しく活動をしているそうです。記念事業の一環として寄付金より、生徒全員の机と椅子1300セットを新品に入れ替え、今まで使用していた机と椅子は生徒たちが綺麗にして、カンボジアの学校に寄贈したそうです。漆畑君は幼少の頃、一時清水に住んでいたということで、巴川沿いのことを詳しく話していま



したが懐かしく思いながらも、今回の水害を大変心配していました。仲澤君は仕事を辞めたら毎日何もすることがないので、今まであまりできなかった読書三昧で充実した毎日を過ごしているそうです。吉澤君は今年ついに70歳となり、体が少し弱っ

てきたかなと感じるこの頃で、散歩とストレッチを毎日続けて体力維持、増強を図っているそうです。鈴木君は清水区出身なので今回の清水の水害は他人ごとではなく心配しています、とのことでした。鈴木君は今年80歳となったそうです。わがクラブの重鎮としてこれからも無理をしないで頑張ってください。



金井君は富士山YMCAもクーポン割引を使用すると2,000円で宿泊できますよ、とPRしていました。菊池君は吉澤君と同様今月で70歳になるそうです。これからも笑顔と体力で富士クラブをグングンけん引してください。仁藤君は今日の例会に遅れたことについて、高速道路の渋滞



にはまり、大変だったことを話してくれました。しかしそこまでして例会に参加してくれたことに仁藤君の責任感の強さと、ワイズに対する思いが感じられました。増田君は先日打ち上げに失敗したロケット「イプシロン」について、期待していただけに残念だったと語りました。あのロケットには多くの大学や企業等の人工衛星や観測機器が搭載されており、損失は金額もさることながら今後の研究や観測に多大な影響を与えなければ良いかと心配していました。次に10月の誕生日です。今月は岩辺君と菊池君の2名でした。久しぶりに大きな声でハッピーバースデーの歌でお祝いしました。各委員会、出席率、スマイル基金の報告があり仁藤君の閉会の挨拶、菊池会長の閉会点鐘で10月例会は閉会しました。



10月役員会報告

報告事項

1. 環境美化標語選考委員に現在、加藤昭夫様、柿島由和様が内定しています。
2. 10月7日の富士ニュースに「環境美化標語」募集案内広告を掲載しました。広告料は90,000円です。
3. 11月に予定していた「標語表彰式」と「クリーン作戦」を延期します。

審議事項

1. 金井CS委員長より、9月に予定していた「第1回海岸清掃」がコロナ感染で延期となっていたが何時が良いかと、ということで検討しました。11月20日(日)に決まりました。詳細は後日発表します。
2. 静岡市清水区の「台風15号災害」について。富士山部からの要請を待つことになりました。金額も各クラブと同様の額でということになりました。
3. その他
仁藤君より、コロナ禍で各団体の活動が低下しており、とくに奉仕活動に対して参加したいという中学生などがいるようだ、ということです。11月の「海岸清掃」に声掛けしましょうという意見がありました。いろいろな団体に参加を呼び掛けてみましょう。

夕焼けに映える雪化粧の富士山



10月25日夕方早くも積雪した富士山（富士市内より）

マイタイム

菊池 初彦



山際大臣が辞任を表明しました。世界平和統一家庭連合(旧統一教会)との接点が明るみになるたびに説明を修正する姿勢が、国民から批判を浴びていました。辞任は当然ですが、正直遅すぎました。過去のことを覚えていないなど、国会議員としてましてや大臣としては失格です。国民には憲法に

おいて「信教の自由」が確保されています。しかし、この「旧統一教会」は別問題だと思います。国会は今、ウクライナ・経済・防衛問題・コロナ等の議論すべき事案が山積しています。一日も早く、国会の審議の場で予算についての活動がなされることを望みます。

11月の強調テーマ

BF (Buildig Fslloship)

クラブの交流を深め、ワイズ運動のリーダーを養成するための国際協会の制度。全世界のワイズメンズクラブ会員の参加によって、使用済みの郵便切手を集め整理して、切手市場で換金する方法が主力だったが、次第に現金による拠出が増え来た。切手を有利に換金するために奉仕する専門家をフィラテリスト、また、この基金の支出面を決定する国際協会の委員会を BFEC(BF エクスペンディチュアコミッティー)という。2022年5月の国際会議において、これまでの BrotherhoodFund から名称が変更された。

(2022-2023 東日本区ハンドブック・ワイズ用語より)

100周年祝賀と親睦の構築

2022年、ワイズメンズ国際協会は、創立100周年を迎えます。1920年、ポール・ウィリアム・アレキサンダー判事は、アメリカ・オハイオ州のトレドで地元のYMCAを支援するために「ToIymca」と名付けた最初のクラブを立ち上げました。ワイズメンズクラブ国際協会は1922年のアトランティックシティの大会で設立されました。この歴史的な時期にクラブ会員であることは、大きな特権であると同時に、より大きな責任を伴うものです。100周年には創立者や過去の功績を振り返る時期でもありますが、より重要なのは、前を向く時期であるということです。私たちは素晴らしい遺産を与えられていますが、何を引き継いでいくのでしょうか。私たちの未来の構造物を決定し、その基礎を築くことは、私たちの緊急の義務です。次世代のクラブ会員が自分たちの歴史を構築するための強固で重要なものを受け継ぐことができるよう、私たちは共にこの運動の意義を深め、奉仕活動を増大させなければならないのです。

切手を通じて仲間を作る

「切手は趣味の王様、王様の趣味」と言われます。しかし、ワイズメンズクラブ国際協会にとっては1940年以来、この小さな紙片が、多くの「庶民」を切手好きにし、切手を集める動機付けとなってきました。すべてはその主要プログラムの一つであるビショップ基金(BF)、後のブラザーフード基金、現在のビルディング。フェローシップを通じて、グローバルな親睦を深めるために行われているのです。



リベリアでは1972年に私たちの運動の50周年を記念して2枚の記念切手を発行しました。韓国は1982年に韓国のソウルで開催された国際大会を記念して記念切手を発行しました。YMCAとYWCAは、アルバ、オーストラリア、カナダ、インド、ニュージーランド、フィリピン、アメリカなどの国々で様々な機会やテーマで切手になっています。(写真参照)切手の背景には、親睦と

国際親善を深めるための取り組みがありました。1940年以來、切手販売による収益は、現金寄付と合わせて世界中のクラブ会員をつなぐために使われてきました。国際大会への海外からの出席者を増やし、クラブ会員が多様な文化的環境でクラブ生活を体験するのに役立っています。電子メールは、私たちが互いにコミュニケーションを取る方法を大きく変えました。スマートフォンやタブレットなどのデバイスが増え、電子的なコミュニケーション形態の影響力は拡大し続けています。前世紀の紙とペンは、影を潜め、切手も影を潜めているようです。その結果、BF 基金のための使用済み郵便切手販売による収入も減少しています。王様の趣味、むしろ趣味の王様は、多くの人にとってやりがいのあるものです。いうまでもなく、BF 基金の一部は、熱心なフィラテリスト（切手収集家）のおかげで、使用済み切手の再販売から得られています。

「環境美化標語募集」経過報告

CS 委員長 金井 淳

今年度、富士クラブの一大イベントともいわれる「環境美化標語募集」の活動がスタートしました。CS 委員長をお引き受けし、大変な委員会を引き受けたもんだ、と感じていますが菊池会長の寛大な心に助けられています。私は参加できませんでしたが菊池会長と、増田書記が富士市役所を訪問して教育委員会学校教育課の齋藤課長に標語募集の詳細を説明し、市内の小中学校全校にパンフレットを配布していただくように頼んだそうです。余談ですが齋藤課長は昨年まで元吉原中学校に在籍しており、サッカー部の顧問でした。富士クラブが開催した昨年の海岸清掃作業に駆けつけてくれた中学生 3 人は元吉原中学校のサッカー部員でした。その時のお話もしたそうです。なんという縁でしょうか。増田書記から報告があり、富士市内の高校 6 校にパンフレットを持参して応募依頼していただきました。また同じく増田書記より富士クラブOBの方々にパンフレットを郵送したそうです。ハガキ、FAX、メールと 3 本立てで募集していますがまだまだ応募件数が芳しくありません。メンバー本人の応募大歓迎です。又ご家族、友人、知人等に呼び掛けていただけませんか。よろしくお願いします。

歳時記

秋の七草

春の七草は、それを七草粥にして無病息災を願うのに対して、秋の七草は美しさを鑑賞して楽しむものと言われます。奈良時代の末期に成立したと言われる「万葉集」は、日本に現存する最古の和歌集と言われています。歌人の山上憶良は其中で「秋の七草」について二首詠んでいます。

- ・秋の野に 咲きたる花を 指折り 数ふれば
七種の花
 - ・萩の花 尾花 葛花 撫子の花 女郎花
また藤袴 朝貌の花
- 二首目は七種を表し、萩、尾花（薄のこと）、葛、撫子、

女郎花、藤袴、最後の朝貌の花は諸説ありますが、現在では、桔梗を指すといわれています。

『万葉集』に登場する植物は「万葉植物」といわれますが、最も多く詠まれているのが、秋の七草でもある「萩」で、140 首あまりに登場しているそうです。1200 年以上も前の日本人は季節の植物を歌に詠み、自然の美しさを楽しみました。私たちも紅葉の美しさを鑑賞したりして、心をリフレッシュしましょう。

富士山YMCAだより

富士山 YMCA 金井 淳

富士山 YMCA に 10 年ほど前から毎年宿泊学習に訪れていた神奈川県内のミッション系小学校の小学 2 年生と 3 年生が、10 月末にそれぞれ 2 泊過ごしました。昨年、一昨年はコロナウィルスの影響で、宿泊学習自体が中止になってしまっていたので、3 年ぶりの宿泊学習です。今年、事前に授業の中で学校と富士山 YMCA を Zoom でつなぎ、富士山 YMCA の紹介、リーダー・スタッフの紹介、キャンプファイヤーで行うゲームや歌の紹介を行い、宿泊学習の動機づけをしました。「100 年後の子どもたちへのプレゼント」として設立した富士山 YMCA と、子どもたちや学校ともつながっていかれたらと思います。



早くも冬景色の富士山（10月26日富士山YMCAより）

2021 年度国際表彰

エルマー・クロウ賞

長谷川あやこさん（直前あずさ部部长）

国際ブースター賞

クラブ（6名以上の会員数増加） 甲府クラブ
個人（3名以上の入会者紹介） 宮岡宏実さん
（甲府 21）

チャレンジ 22 クラブ賞

昨年度の会員増強 100 日間キャンペーン期間中に各区の中で最も新入会員を獲得したクラブ
甲府 21 クラブ

受賞されたみな様、おめでとうございます。